

グローバルCOEプログラム 平成20年度採択拠点中間評価結果一覧

総括評価結果

総括評価	医学系	数学、物理学、 地球科学	機械、土木、 建築、その他 工学	社会科学	学際、複合、 新領域	5分野計
	件	件	件	件	件	件
現行の努力を継続することによって、当初目的を達成することが可能と判断される	12	13	8	8	6	47
当初目的を達成するには、助言等を考慮し、一層の努力が必要と判断される	1	1	5	6	4	17
このままでは当初目的を達成することは難しいと思われるので、助言等に留意し、当初計画の適切なる変更が必要と判断される	1	0	1	0	2	4
現在までの進捗状況等に鑑み、今後の努力を待っても当初目的の達成は困難と思われるので、拠点形成を継続するためには、助言等に沿って、当初目的を絞り込んだ上で当初計画を大幅に縮小することが必要と判断される	0	0	0	0	0	0
現在までの進捗状況等に鑑み、今後の努力を待っても当初目的の達成は困難と思われるので、拠点形成を中止することが必要と判断される	0	0	0	0	0	0
計	14	14	14	14	12	68

グローバルCOEプログラム 平成20年度採択拠点中間評価結果一覧(総括評価内訳)

【医学系】

現行の努力を継続することによって、当初目的を達成することが可能と判断される：12件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)	特に優れている拠点
F01	人獣共通感染症国際共同教育研究拠点の創成	北海道大学	獣医学研究科獣医学専攻	喜田 宏		
F02	Network Medicine創生拠点	東北大学	医学系研究科医科学専攻	岡 芳知	財団法人癌研究会癌研究所、シンガポール大学(シンガポール)	
F04	免疫システム統御治療学の国際教育研究拠点	千葉大学	医学薬学府先端生命科学専攻	中山 俊憲	独立行政法人理化学研究所、独立行政法人放射線医学総合研究所	
F05	疾患のケミカルバイオロジー教育研究拠点	東京大学	医学系研究科内科学専攻	門脇 孝		
F06	ゲノム情報に基づく先端医療の教育研究拠点	東京大学	医科学研究所ヒトゲノム解析センター	清木 元治		
F07	歯と骨の分子疾患科学の国際教育研究拠点	東京医科歯科大学	医歯学総合研究科器官システム制御学系専攻	野田 政樹		◎
F08	機能分子医学への神経疾患・腫瘍の融合拠点	名古屋大学	医学系研究科細胞情報医学専攻	祖父江 元		
F09	生命原理の解明を基とする医学研究教育拠点	京都大学	医学研究科医学専攻	成宮 周		◎
F10	オルガネラネットワーク医学創成プログラム	大阪大学	医学系研究科予防環境医学専攻	米田 悦啓	独立行政法人理化学研究所	
F11	次世代シグナル伝達医学の教育研究国際拠点	神戸大学	医学研究科医科学専攻	東 健		
F13	エイズ制圧を目指した国際教育研究拠点	熊本大学	エイズ学研究センター	満屋 裕明		
F14	幹細胞医学のための教育研究拠点	慶應義塾大学	医学研究科医学研究系専攻	岡野 栄之	財団法人実験動物中央研究所、国立成育医療研究センター、ルンド大学(スウェーデン)、テキサス大学M.D.アンダーソンがんセンター(アメリカ)、カリフォルニア大学アーバイン校(アメリカ)	

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

当初目的を達成するには、助言等を考慮し、一層の努力が必要と判断される：1件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
F12	熱帯病・新興感染症の地球規模統合制御戦略	長崎大学	熱帯医学研究所	平山 謙二	

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

このままでは当初目的を達成することは難しいと思われるので、助言等に留意し、当初計画の適切なる変更が必要と判断される。：1件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
F03	分子疫学の国際教育研究ネットワークの構築	山形大学	医学系研究科医学専攻	山下 英俊	

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

グローバルCOEプログラム 平成20年度採択拠点中間評価結果一覧(総括評価内訳)

【数学、物理学、地球科学】

現行の努力を継続することによって、当初目的を達成することが可能と判断される: 13件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)	特に優れている拠点
G01	物質階層を紡ぐ科学フロンティアの新展開	東北大学	理学研究科物理学専攻	井上 邦雄		
G02	変動地球惑星学の統合教育研究拠点	東北大学	理学研究科地学専攻	大谷 栄治		◎
G03	有機エレクトロニクス高度化スクール	千葉大学	融合科学研究科ナノサイエンス専攻	上野 信雄		
G04	未来を拓く物理科学結集教育研究拠点	東京大学	工学系研究科物理工学専攻	樽茶 清悟		
G05	数学新展開の研究教育拠点	東京大学	数理科学研究科数理科学専攻	川又 雄二郎		
G06	ナノサイエンスを拓く量子物理学拠点	東京工業大学	理工学研究科物性物理学専攻	斎藤 晋	カリフォルニア大学バークレー校(アメリカ)	
G07	宇宙基礎原理の探求	名古屋大学	理学研究科素粒子宇宙物理学専攻	杉山 直		◎
G08	数学のトップリーダーの育成	京都大学	理学研究科数学・数理解析専攻	深谷 賢治		
G09	普遍性と創発性から紡ぐ次世代物理学	京都大学	理学研究科物理学・宇宙物理学専攻	川合 光		
G10	物質の量子機能解明と未来型機能材料創出	大阪大学	基礎工学研究科物質創成専攻	北岡 良雄	独立行政法人情報通信研究機構	
G12	先進的実験と理論による地球深部物質学拠点	愛媛大学	地球深部ダイナミクス研究センター	入船 徹男	財団法人高輝度光科学研究センター、東京大学、ニューヨーク州立大学ストーンブルック校(アメリカ)	
G13	マス・フォア・インダストリー教育研究拠点	九州大学	数理学府数理学専攻	若山 正人	神戸大学	
G14	現象数理学の形成と発展	明治大学	先端数理科学インスティテュート	三村 昌泰	広島大学	

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

当初目的を達成するには、助言等を考慮し、一層の努力が必要と判断される: 1件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
G11	惑星科学国際教育研究拠点の構築	神戸大学	理学研究科地球惑星科学専攻	中川 義次	北海道大学

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

グローバルCOEプログラム 平成20年度採択拠点中間評価結果一覧(総括評価内訳)

【機械、土木、建築、その他工学】

現行の努力を継続することによって、当初目的を達成することが可能と判断される：8件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)	特に優れている拠点
H01	流動ダイナミクス知の融合教育研究世界拠点	東北大学	流体科学研究所	圓山 重直		◎
H02	都市空間の持続再生学の展開	東京大学	工学系研究科都市工学専攻	藤野 陽三		
H03	機械システム・イノベーション国際拠点	東京大学	工学系研究科機械工学専攻	光石 衛		◎
H06	マイクロ・ナノメカトロニクス教育研究拠点	名古屋大学	工学研究科マイクロ・ナノシステム工学専攻	福田 敏男	カリフォルニア大学ロサンゼルス校(アメリカ)	
H07	アジア・メガシティの人間安全保障工学拠点	京都大学	工学研究科都市環境工学専攻	松岡 謙		
H08	高機能化原子制御製造プロセス教育研究拠点	大阪大学	工学研究科精密科学・応用物理学専攻	山内 和人		
H10	環境共生・安全システムデザインの先導拠点	慶應義塾大学	理工学研究科総合デザイン工学専攻	前野 隆司	マサチューセッツ工科大学(アメリカ)、産業安全文化ファンデーション(フランス)	
H12	グローバル ロボット アカデミア	早稲田大学	創造理工学研究科総合機械工学専攻	藤江 正克		

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

当初目的を達成するには、助言等を考慮し、一層の努力が必要と判断される：5件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
H04	震災メカリスク軽減の都市地震工学国際拠点	東京工業大学	理工学研究科建築学専攻	時松 孝次	太平洋地震工学研究センター(アメリカ)
H05	アジア域での流域総合水管理研究教育の展開	山梨大学	医学工学総合教育部環境社会創生工学専攻	砂田 憲吾	
H09	衝撃エネルギー工学グローバル先導拠点	熊本大学	自然科学研究科複合新領域科学専攻	秋山 秀典	
H13	風工学・教育研究のニューフロンティア	東京工芸大学	工学研究科建築学・風工学専攻	田村 幸雄	ノートルダム大学(アメリカ)
H14	歴史都市を守る「文化遺産防災学」推進拠点	立命館大学	理工学研究科総合理工学専攻	大窪 健之	独立行政法人国立文化財機構京都国立博物館、明知大学校(韓国)、トリバン大学(ネパール)、ペルー国立工科大学(ペルー)

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

このままでは当初目的を達成することは難しいと思われるので、助言等に留意し、当初計画の適切なる変更が必要と判断される：1件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
H11	先導的防災安全工学の東アジア教育研究拠点	東京理科大学	総合研究機構火災科学研究中心	菅原 進一	独立行政法人建築研究所

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

グローバルCOEプログラム 平成20年度採択拠点中間評価結果一覧(総括評価内訳)

【社会科学】

現行の努力を継続することによって、当初目的を達成することが可能と判断される: 8件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※1)	特に優れている拠点
101	多元分散型統御を目指す新世代法政策学	北海道大学	法学研究科法律実務専攻	田村 善之		
105	ものづくり経営研究センター アジア・ハブ	東京大学	経済学研究科経営専攻	藤本 隆宏		
106	日本企業のイノベーション	一橋大学	商学研究科経営・マーケティング専攻	沼上 幹		
107	社会科学の高度統計・実証分析拠点構築	一橋大学	経済研究所	深尾 京司		◎
108	東アジアの開発戦略と国家建設の適用可能性	政策研究大学院大学	政策研究科政策専攻	大塚 啓二郎		
109	親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点	京都大学	文学研究科行動文化学専攻	落合 恵美子		
110	人間行動と社会経済のダイナミクス	大阪大学	経済学研究科経済学専攻	大竹 文雄	京都大学	◎
112	市民社会におけるガバナンスの教育研究拠点	慶應義塾大学	法学研究科政治学専攻	萩原 能久 ^{※2}	延世大学校(韓国)、仁荷大学校(韓国)、カリフォルニア大学バークレー校(アメリカ)、ソウル国立大学校(韓国)、東西大学校(韓国)、国立政治大学(台湾)	

※1 他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画
 ※2 平成22年7月16日付で拠点リーダーは田中俊郎に変更

当初目的を達成するには、助言等を考慮し、一層の努力が必要と判断される: 6件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
102	社会階層と不平等教育研究拠点の世界的展開	東北大学	文学研究科人間科学専攻	佐藤 嘉倫	スタンフォード大学(アメリカ)
103	グローバル時代の男女共同参画と多文化共生	東北大学	法学研究科総合法制専攻	辻村 みよ子	東京大学
104	国家と市場の相互関係におけるソフトロー	東京大学	法学政治学研究科総合法政専攻	岩村 正彦	
111	市場の高質化と市場インフラの総合的設計	慶應義塾大学	経済学研究科経済学専攻	吉野 直行	京都大学
113	制度構築の政治経済学	早稲田大学	経済学研究科経済学専攻	田中 愛治	
114	成熟市民社会型企業法制の創造	早稲田大学	法学研究科民事法学専攻	上村 達男	

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

グローバルCOEプログラム 平成20年度採択拠点中間評価結果一覧(総括評価内訳)

【学際、複合、新領域】

現行の努力を継続することによって、当初目的を達成することが可能と判断される:6件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)	特に優れている拠点
J01	統合フィールド環境科学の教育研究拠点形成	北海道大学	環境科学院環境起学専攻	山中 康裕	独立行政法人国立環境研究所	
J03	環境激変への生態系適応に向けた教育研究	東北大学	生命科学研究所生態システム 生命科学専攻	中静 透		◎
J04	次世代型生命・医療倫理の教育研究拠点創成	東京大学	医学系研究科健康科学・看護学専攻	赤林 朗	ヘイスティングス・センター(アメリカ)、国立衛生研究所(アメリカ)、ペンシルヴァニア大学(アメリカ)、ケース・ウェスタン・リザーブ大学(アメリカ)、オックスフォード大学(イギリス)、ベルゲン大学(ノルウェー)、モナシュ大学(オーストラリア)、シンガポール国立大学(シンガポール)	
J05	学融合に基づく医療システムイノベーション	東京大学	工学系研究科バイオエンジニアリング専攻	片岡 一則		◎
J07	情報通信による医工融合イノベーション創生	横浜国立大学	工学研究院知的構造の創生部門	河野 隆二	横浜市立大学、独立行政法人情報通信研究機構、オウル大学(フィンランド)	
J10	新炭素資源学	九州大学	総合理工学府物質理工学専攻	永島 英夫	福岡女子大学	

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

当初目的を達成するには、助言等を考慮し、一層の努力が必要と判断される:4件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
J06	エネルギー学理の多元的学術融合	東京工業大学	理工学研究科機械制御システム専攻	平井 秀一郎	ジョージア工科大学(アメリカ)、韓国科学技術院(韓国)、シュツットガルト大学(ドイツ)
J08	地球温暖化時代のエネルギー科学拠点	京都大学	エネルギー科学研究科エネルギー基礎科学専攻	八尾 健	
J11	社会に生きる心の創成	玉川大学	脳科学研究所	坂上 雅道	カリフォルニア工科大学(アメリカ)
J12	クロマグロ等の養殖科学の国際教育研究拠点	近畿大学	水産研究所	熊井 英水	

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

このままでは当初目的を達成することは難しいと思われるので、助言等に留意し、当初計画の適切なる変更が必要と判断される.:2件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)
J02	「アニマル・グローバル・ヘルス」開拓拠点	帯広畜産大学	畜産学研究科畜産衛生学専攻	嘉糠 洋陸	
J09	持続性社会構築に向けた菌類きのこ資源活用	鳥取大学	連合農学研究科生物環境科学専攻	前川 二郎	モンゴル国立農業大学(モンゴル)、カセサート大学(タイ)

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画